

項目	Step	概要	実施方法
1.事前相談	Step0 情報整理	クライアントの相談内容、調査の与件整理	面談、メール、電話等での相談
2.主体・体制の評価	Step1 公開情報調査	技術開発・提供主体の調査、資金源（国の補助金、競争的資金等）の調査	一次情報の文献・ウェブ調査
	Step2 主体の社会的信用調査	帝国データバンク等を活用した与信調査、検索エンジンを用いたネット上の評判調査	二次情報の文献・ウェブ調査
	Step3 当事者へのヒアリング・現地調査	開発者、関係者に対する聞き取り調査	ヒアリング、現地調査
3.技術の評価	Step4 簡易技術調査	①特許文献（特許マップの利用）、②特許文献に記載された学術論文、③他社類似製品調査、④論点の抽出、⑤専門家1名による一次評価	公開情報の文献ウェブ調査、専門家によるピアレビュー（物理法則に反するような技術かどうかを判断）
	ステップ5 技術調査	①Step4に基づく専門家の選定（3名）、②選定した専門家による評価、③必要に応じて選定した専門家による他の専門家の推薦と評価	専門家複数人によるエキスパート・レビュー
4.インパクト・アセスメント	Step6 経済性評価	市場性、費用対効果の調査・分析	文献ウェブ調査、現地調査、専門家パネル
	Step7 環境影響評価	環境負荷や中長期的リスクの特定等	文献ウェブ調査、現地調査、専門家パネル
	Step8 倫理的・法的・社会的評価	利害関係者、市民等を交えた参加型調査分析	参加型テクノロジー・アセスメント
	Step9 国際比較	国内外の技術開発動向や政策動向の調査	文献ウェブ調査、有識者ヒアリング
5.総合評価	Step10 総合評価と助言	①各ステップのまとめ、②行政介入の妥当性、③改良・代替技術の提案	上記調査・分析に基づくコンサルティング